

製品安全データシート

会社名 有限会社 田辺鋳金
住所 京都市南区吉祥院稲葉町8
担当者 田辺 誠
電話番号 075-681-7868 FAX 075-681-7864
緊急連絡先 同上
作成・改訂 2015年 12月 19日

整理番号 3021

(1)

製品名 スケール ZERO

危険有害性の要約

物理化学的危険性 分類の名称：分類基準に該当しない
危険性：塩素剤と混触すると塩素ガスを発生する。
有害性：素早く洗眼しないと眼に刺激通して角膜を侵す恐れあり。
環境影響：97%生分解良好

組成及び成分情報 化学名：混合物につき適応外
表示成分：過炭酸 Na
チタン HF 2%～5%
過ギ酸
精製水他

応急処置 目に入った場合：清浄な水で最低15分間目を洗浄した後、医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合：直ちに清浄な水で洗い流す。素手で扱おうと爪先部分で痛みがする。
吸入した場合：新鮮な空気の場所に移す。身体を毛布などで被い保温して安静に保ち、必要なら医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合：直ちにカップ2杯程度の水を飲ませ、吐き出させ医師の診察を受ける。意識がない場合は何も与えず医師の診断を受ける。

火災時の措置 消火剤：水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
使ってはならない消火剤：棒状放水
特有の危険有害性：火災によって刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生する恐れあり。
不燃性であり、それ自身は燃えないが、加熱されると分解して、腐食性及び毒性の煙霧を発生する恐れあり。
特有の消火方法：危険でなければ火災区域から容器を移動する。
消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火を行う者の保護：消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

漏出時の措置 人体に対する注意事項：漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。
環境に対する注意事項：作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。
回収方法：漏出した液は、石灰乳で中和しウエス、雑巾または土砂等に吸収させて空容器に回収する。
環境に対する注意事項：漏出した液が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

取り扱い 取扱：塩素剤との接触を避ける。
保管上の注意 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。
室内作業場では、換気をよくする。
吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護具を着用する。
使用後は容器を密封する。
保管：直射日光、高温を避け、換気の良いなるべく涼しい場所に密閉して保管する。
塩素剤近くに保管しない。

暴露防止措置 管理濃度：規定なし。
許容濃度：規定なし。
設備対策：屋内作業場での使用の場合は、発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。
取り扱い場所の近辺に洗眼及び身体洗浄の為の設備を設ける。
保護具：必要に応じてゴム手袋、保護眼鏡、防毒マスク等を使用する。

物理／化学的性質 外観等：無色液体
引火点：なし
発火点：なし
pH：2. 2～3
溶解度：水に溶解

危険性情報 安定性：通常の使用では安定
(安定性・反応性) 危険有害反応可能性：塩素剤と反応し、有毒な塩素ガスを発生する。
避けるべき条件：塩素剤

有害性情報 急性毒性：胃痛・口腔の炎症を起こす恐れあり。
皮膚腐蝕性：皮膚、鼻、喉等の粘膜を刺激する恐れあり。
眼刺激性：角膜を損傷する恐れあり。
その他毒性：データなし

環境影響情報	分解性 : 分解良好 蓄積性 : 現在迄のところ有用なデータなし 魚毒性 : 有り その他 : データなし
--------	--

廃棄上の注意	1. 業者は産業廃棄物を自ら処理するか又は、知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者もしくは、地方公共団体がその処理を行っている場合はそこに委託して処理をする。 2. 投棄禁止 3. 中身を完全に使い切ってから廃棄すること。
--------	---

輸送上の注意	国連番号 (品名) : 非該当 国連分類 : 非該当 注意事項 : 運搬に際しては、容器に漏れのない事を確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積みこみ、荷崩れの防止を確実にすること。
--------	---

適用法令	化審法及び労安法の既存化学物質名簿への登録 消防法 危険物 : 非該当 毒物及び劇物取締法 : 非該当 労働安全衛生法 : 非該当 化学物質管理促進法 : 非該当 (P R T R法)
------	---

その他	参考文献 各原料の製品安全データシート
-----	---------------------

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について安全な取り扱いを確保するための参考情報として取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う業者はこれを参考として自らにおいて、個々の取扱等の実態に応じた適切な処置を講ずる事が必要である事を理解した上で、活用されるようお願い致します。従って本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。